

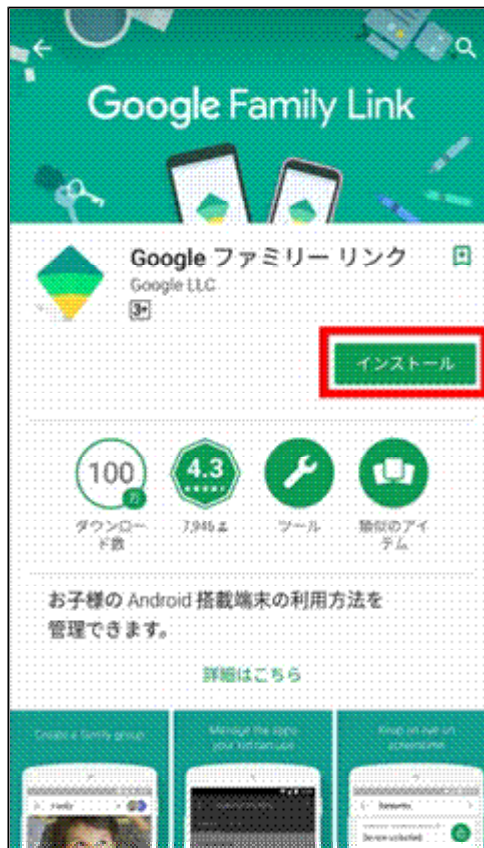
子ども用スマホを完全に支配下における親向けアプリ Google製「ファミリー リンク」

◆親端末の設定

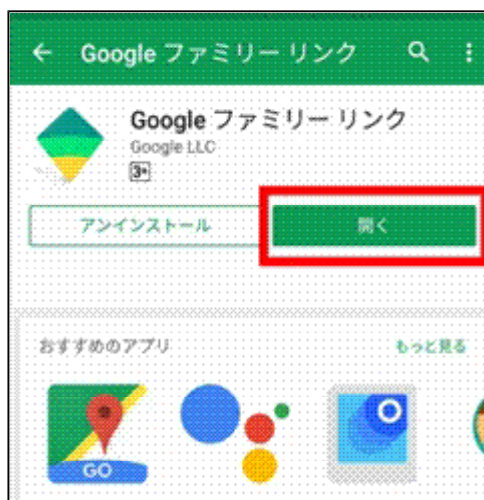
まずは子どもの端末(子端末)を管理する「親端末」の設定を行います。
なお、親端末はAndroid 4.4(KitKat)以降のOSを搭載している必要があります。
iOS用アプリはありますが、あくまで親端末のみ。子端末はAndroidのみ利用可能です。

- ・ Google ファミリー リンク - Google Play のアプリ
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.google.android.apps.kids.familylink>
- ・ Googleファミリー リンクを App Storeで
<https://itunes.apple.com/jp/app/id1150085200>

①Google Playストアでアプリ「Google ファミリー リンク」を検索して、「インストール」をタップ。



②インストール完了後、「開く」をタップしてアプリを起動します。





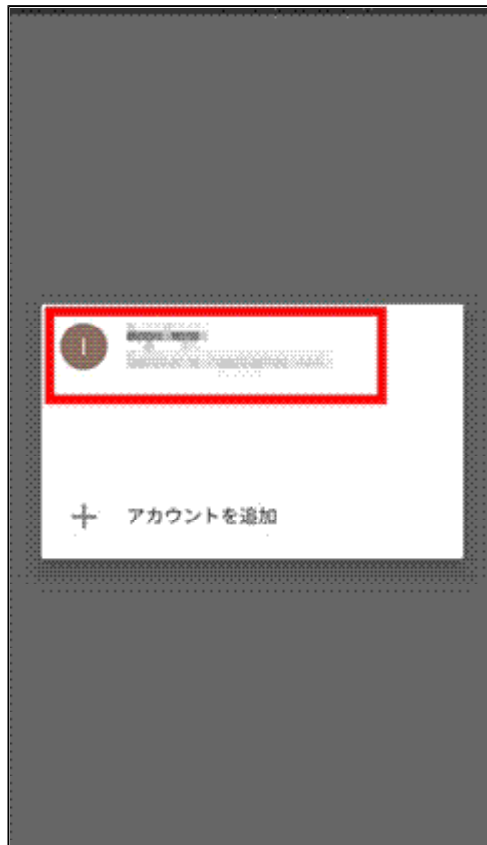
③チュートリアルが始まるので、下方方向にスワイプするか画面中央下の「ボタン」をタップ。



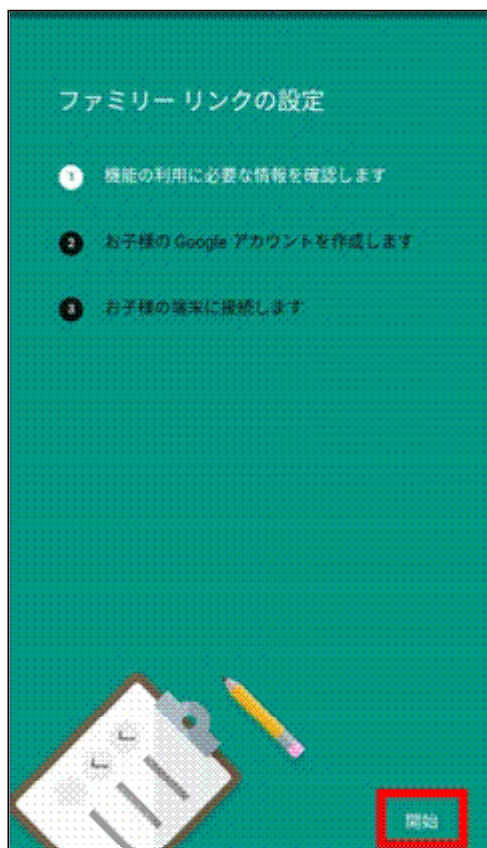
④チュートリアルが終わったら、「試してみる」をタップ。



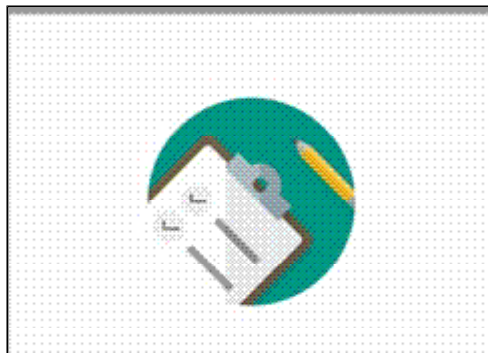
⑤親端末の「Googleアカウント」(親アカウント)をタップ。



⑥「開始」をタップ。



⑦「次へ」をタップ。



機能の利用に必要な情報を確認します

ファミリーリンクをお子様と使用する準備が整っているか確認するために、いくつかの質問にお答えください

 この作業には3分ほどかかります

次へ

⑧ 「はい」 をタップ。



対応している Android 搭載端末はお持ちですか（お子様用）？

ファミリーリンクを利用するお子様は Android Nougat（7.0）以降を搭載した端末が必要です

[お子様の端末の対応状況を確認する](#)

いいえ

はい

⑨ 「はい」 をタップ。

なお、子ども用のアカウントに既存のGoogleアカウントを指定することはできず、新規作成する必要があります。



お子様の Google アカウントを作成する準備はよろしいですか？

ファミリーリンクではお子様の Google アカウントを作成できます。このアカウントは、お子様が 13 歳になるまで保護者のアカウントにリンクされます。

これから、お子様のアカウントを作成します。

いいえ

はい

⑩ 「はい、同意します」 をタップ。



ファミリーグループを作成しますか？



お子様は Google のファミリーグループのメンバーになります。あなたと共に、ご家族のための Google サービスをご利用いただけます。

ファミリーグループの管理者は、他のファミリーメンバーを招待したり、保護者をもう1人追加してお子様のアカウントの管理をサポートしてもらったりすることができます。他の13歳未満のお子様のアカウントを追加で作成し、管理することもできます。詳細

Google 利用規約と、プライバシーポリシーに記載されている個人データの処理に同意していただく必要があります。なお、

いいえ

はい、同意します

⑪ 「次へ」 をタップ。



必要な情報が確認できました

お子様の Google アカウントを作成します

次へ

⑫ 「次へ」 をタップ。

次に行くこと

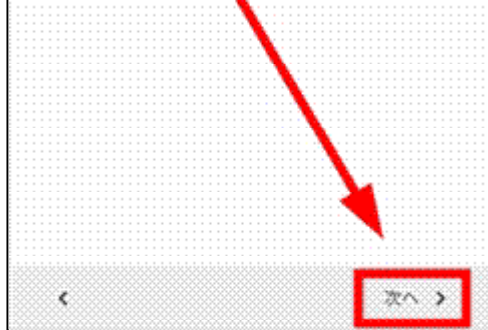


⑬ 「次へ」をタップ。



⑭ 子ども向けに新しくアカウントを作成するので、子どもの名前を入力して、「次へ」をタップ。





⑮生年月日を入力して、「次へ」をタップ。

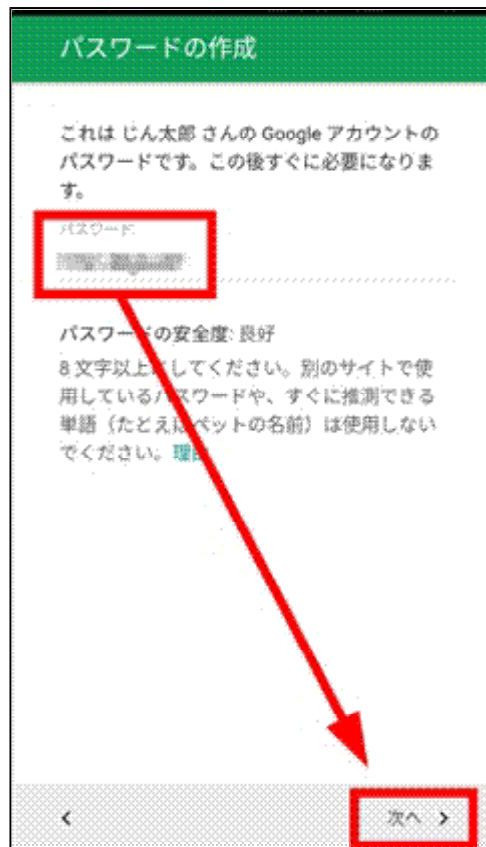
なお、Google ファミリー リンクを使える子どもの年齢は13歳未満に限られています。



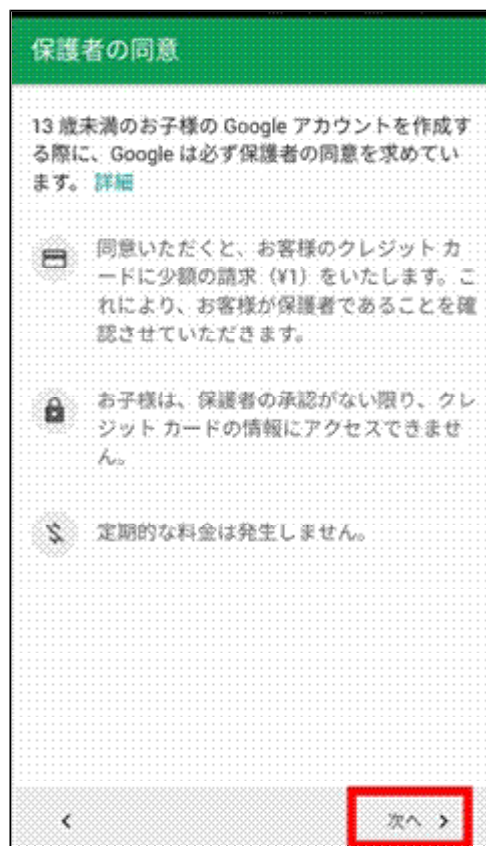
⑯子どもの「ユーザーネーム(Gmailアドレス)」を指定して、「次へ」をタップ。



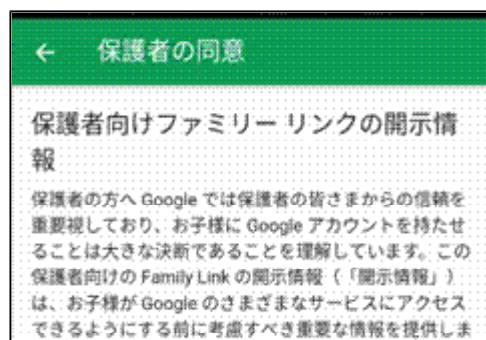
⑰パスワードを指定して、「次へ」をタップ。



⑱「次へ」をタップ。



⑲プライバシーポリシーが表示されるので下まで読み進めて……

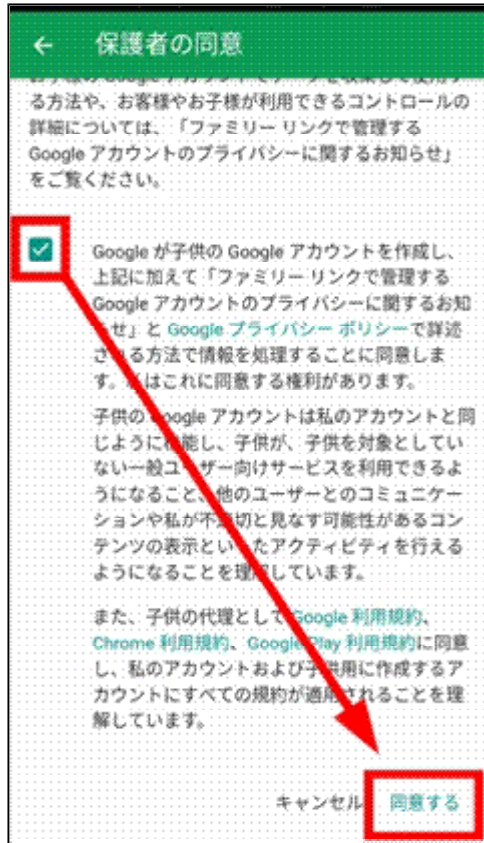


す。たとえば、下記の「Family Link で管理する Google アカウントのプライバシーに関するお知らせ」では、お子様の Google アカウントのデータ収集と利用方法について説明します。お子様の Google アカウントを作成すると、そのアカウントは Google でファミリーメンバーに追加され、Family Link のツールを使用してお子様のアカウントを管理できるようになります。

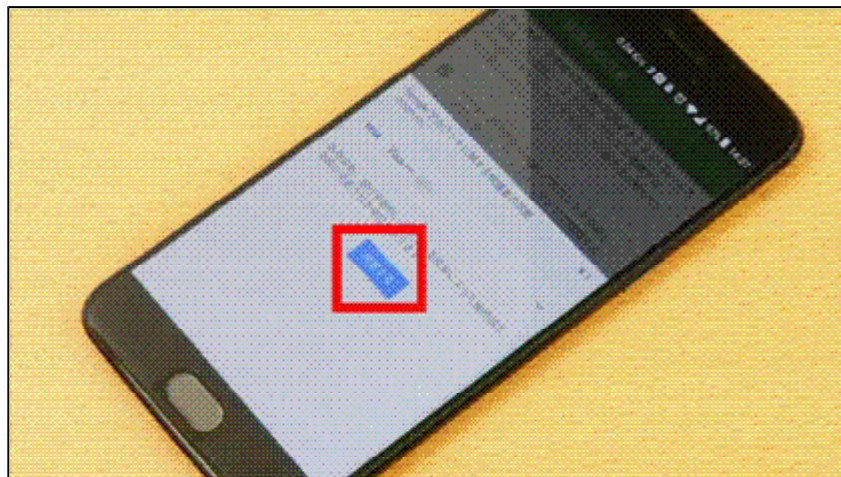
保護者の方がお子様の Google アカウントを作成するには、この開示情報（下記の「プライバシーに関するお知らせ」を含む）と Google プライバシーポリシーを確認したうえで、同意を示す必要があります。この保護者の同意を得ない限り、Google がお子様の個人情報を故意に収集、利用、開示することはありません。また、この開示情報（「プライバシーに関するお知らせ」を含む）に記載されている内容を、保護者の同意なく変更することはありません。

 お子様の Google アカウント 

⑩ 「チェックマーク」をつけて、「同意する」をタップ。



⑪ 「1円」課金されるので、クレジットカード情報が表示されたら、「同意する」をタップ。



⑫ 子どものアカウントが作成できました。「次へ」をタップ。



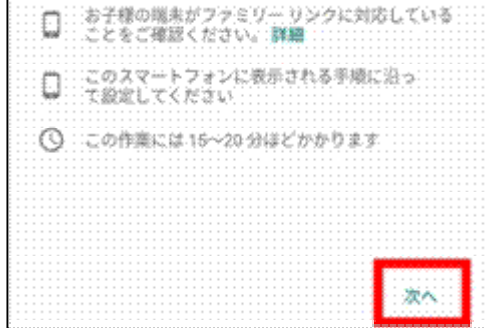


② 「次へ」 をタップ。



④ 「次へ」 をタップ。





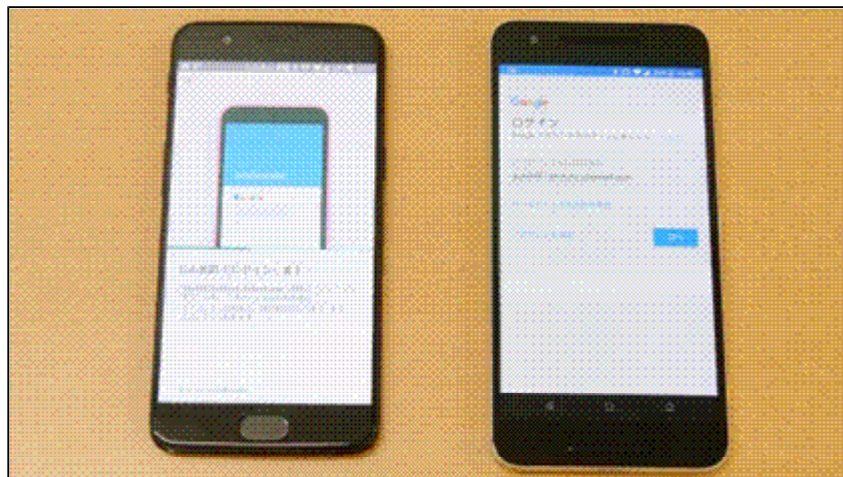
⑤親端末と子端末を並べるように指示が出されました。

なお、子端末には**Android 7.0(Nougat)以降のOS** が搭載されている必要があるので注意です。



◆子端末の設定

①子端末(右)に、新規作成した子どものアカウントを使ってログインします。



なお、子端末には他のGoogleアカウントを同居させることはできません。

必ずすべてのGoogleアカウントをログアウトした状態で、子どものアカウントだけでログインする必要があります。



アカウントを追加できません

この Google アカウントは 13 歳未満のお子様用として登録されています。じん太郎 さんをこの端末に追加するには、以下のいずれかの方法があります。

1. 他のアカウントをすべて削除します。 [詳細](#)
2. **[設定]・[ユーザー]・[ユーザーを追加]** でじん太郎 さんに新しいユーザーを作成します。これにより、端末上に じん太郎 さん専用の個人スペースが作成されます。

必要な理由

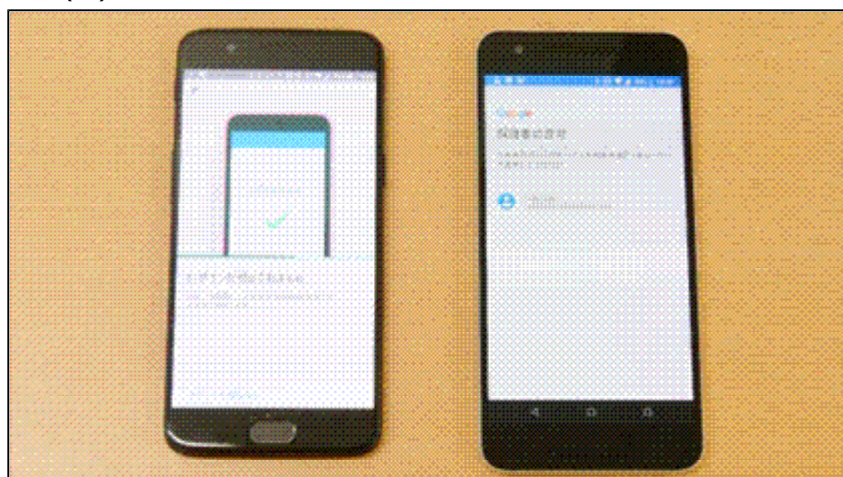
複数の人（お子様と保護者など）が同じ端末を共有する場合、個人設定が覆写する可能性があります。お子様用に別個の個人スペースを作成し、保護者による使用制限を利用することで、こうした混乱を回避することができます。

もう一度試す

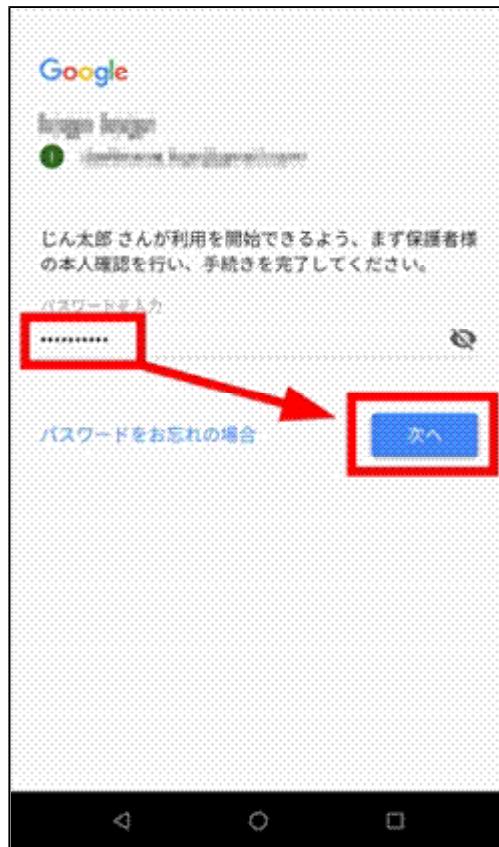
②ログインしたら、画面に表示される「親アカウント」をタップ。



③なお、作業中も親端末(左)はリンクしており、設定の進行情報が随時更新されます。



④ 「親アカウント」のパスワードを入力して、「次へ」をタップ。

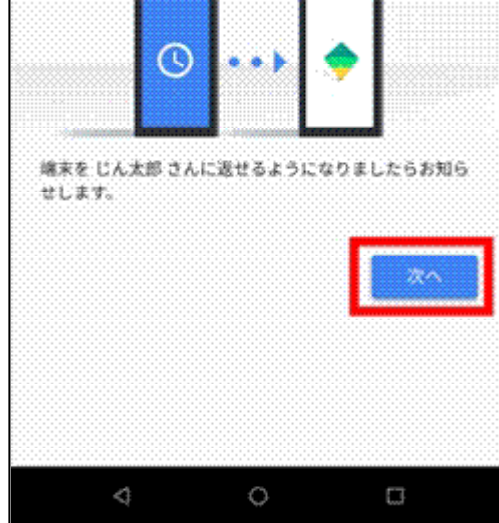


⑤ 「同意する」をタップ。



⑥ 「次へ」をタップ。

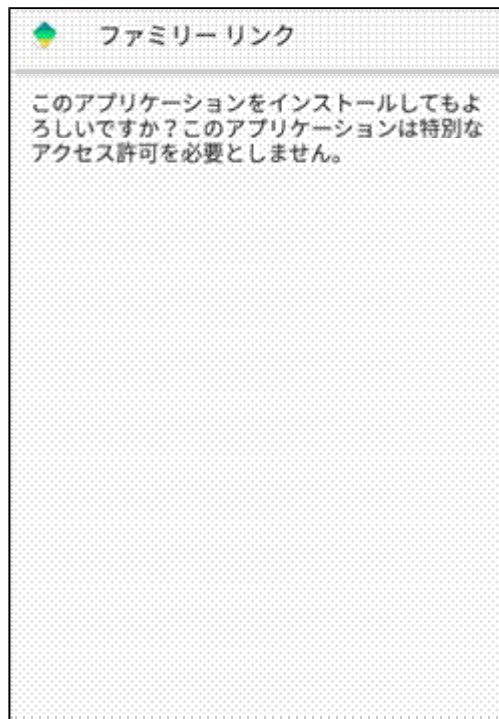




⑦ 「インストール」をタップ。



⑧ 「次へ」をタップ。



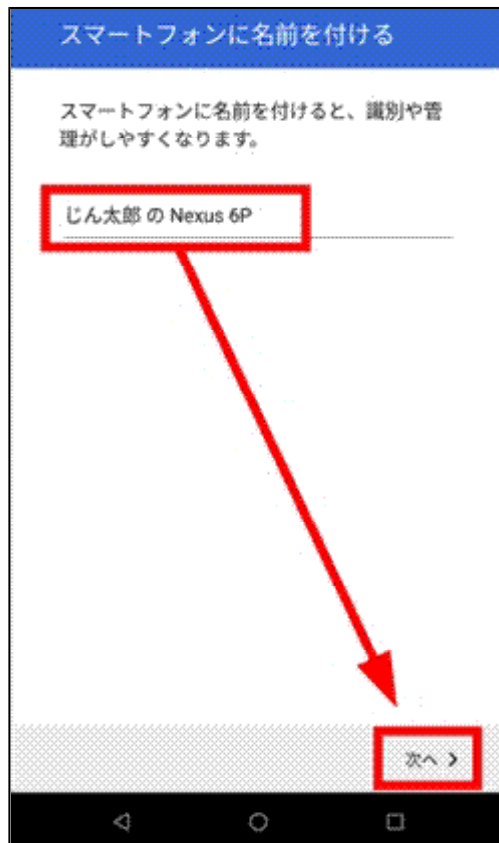


⑨子端末に「Google ファミリー リンク」アプリがインストールされるので、しばらく待ちます。



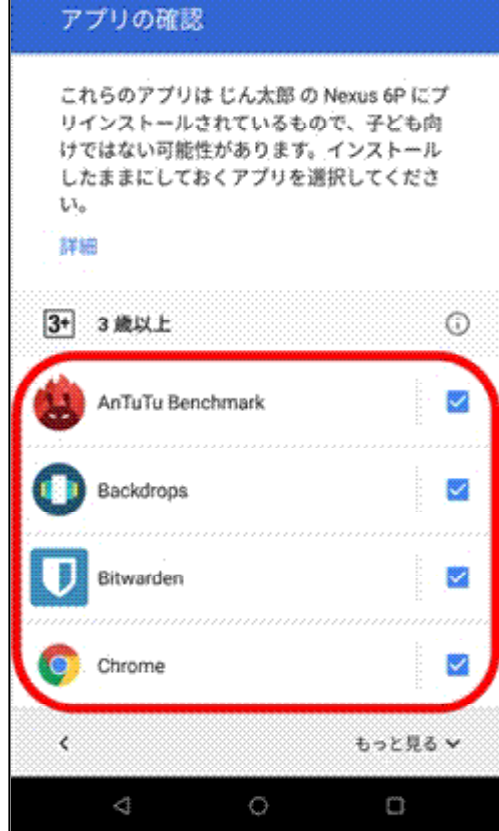
⑩アプリのインストール完了後、子端末の名前をつけます。

デフォルトではユーザーネームと使用端末が指定されていましたが変更することも可能です。
名前を入力したら、「次へ」をタップ。



⑪子端末にすでにインストールされているアプリについて、ブロックするかどうかの確認画面が現れます。

アプリ横のチェックマークを外せばアプリはブロックされ、子端末にインストールされたままですが見えなくなります。

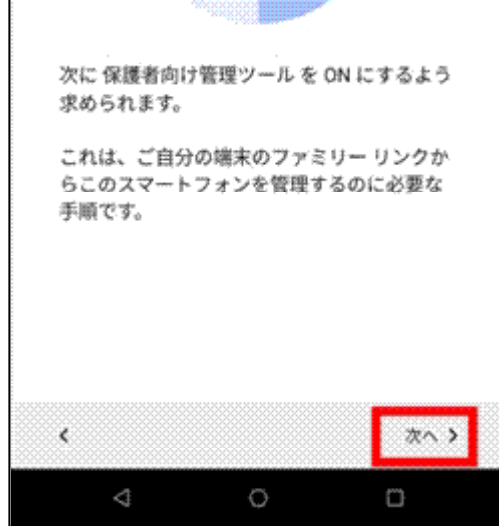


- ⑫今回は最も制限的な条件から始めるべく、リスト最下部の「必要なアプリ」も含めてすべてのチェックマークを外すことにしました。
「次へ」をタップ。

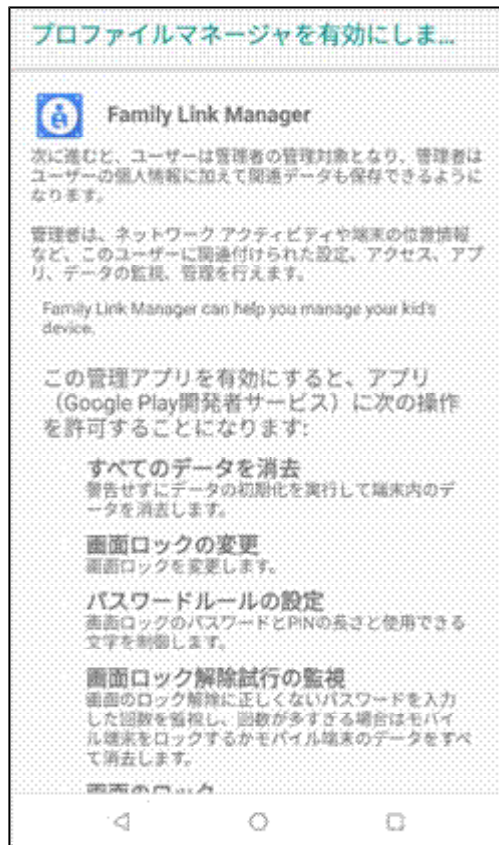


- ⑬「次へ」をタップ。

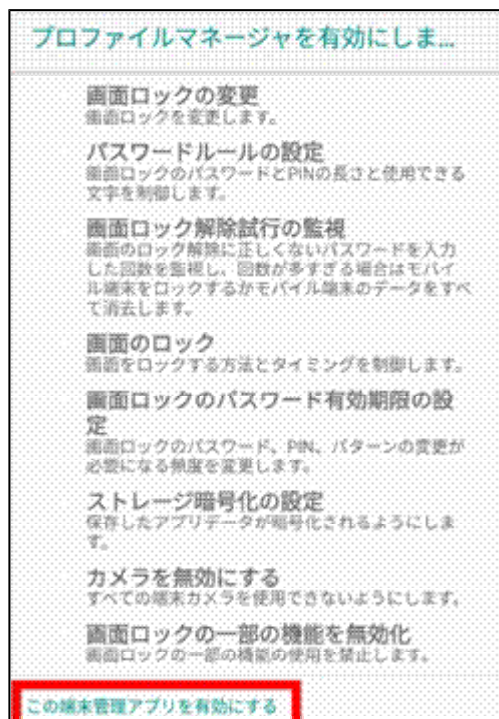




⑭子端末が受ける制限についての説明が表示されるので読み進めて……



⑮画面下の「この端末管理アプリを有効にする」をタップ。

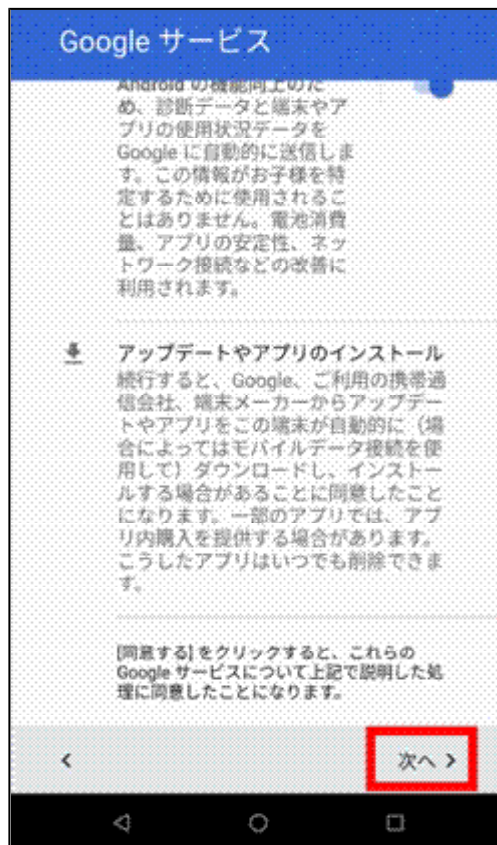




⑩制限についての詳細が表示されるので画面を下にスクロールして……

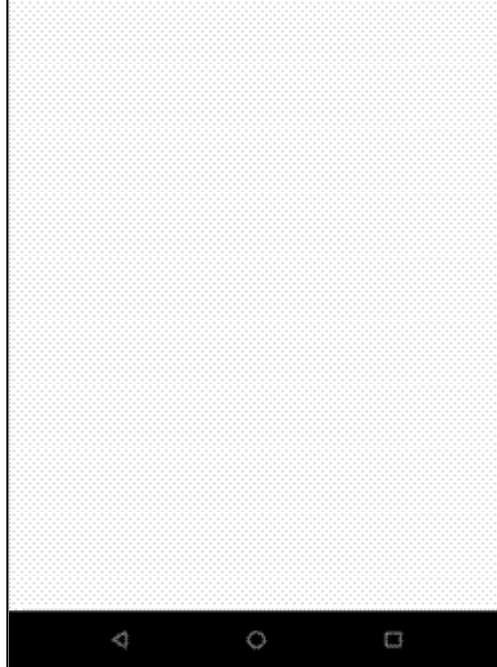


⑪「次へ」をタップ。

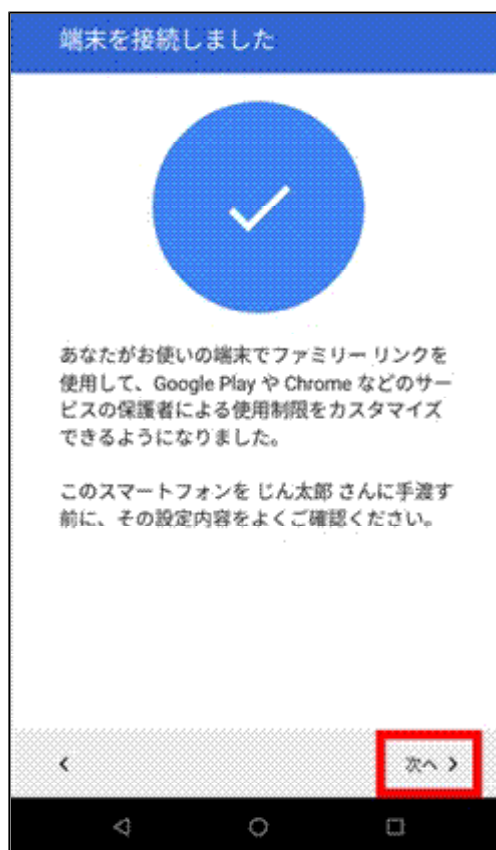


⑫しばらく待つと……

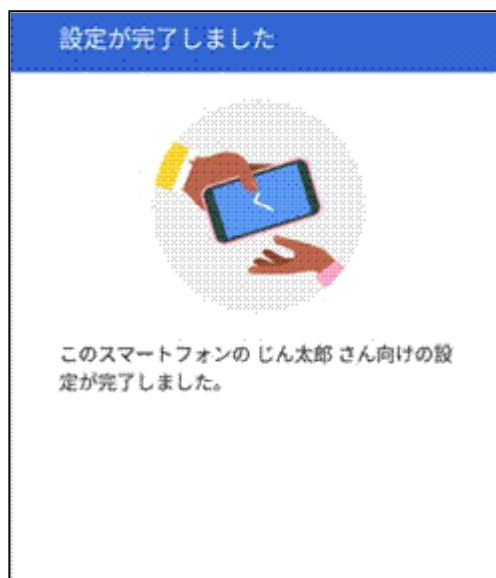




⑱接続が完了。「次へ」をタップ。



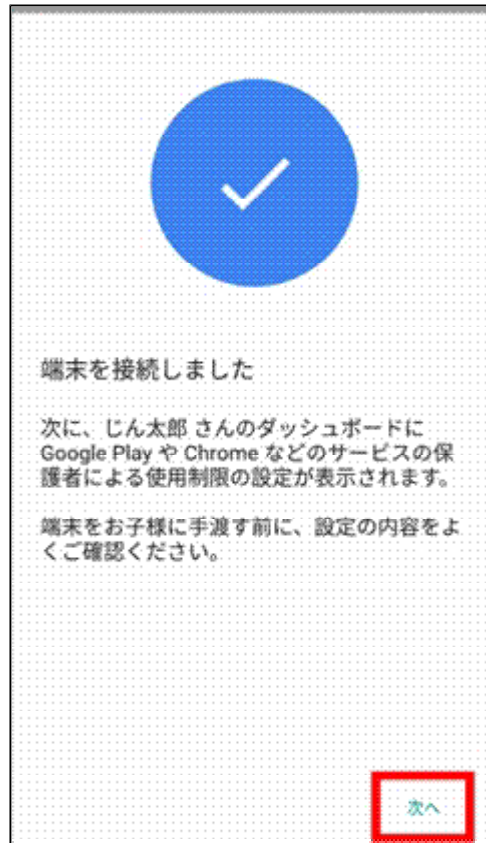
⑳「次へ」をタップ。これで子端末の設定は完了です。



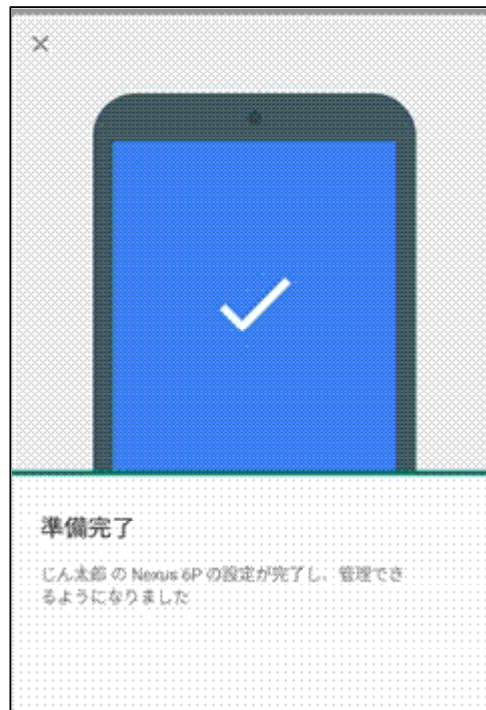


◆親端末の残りの設定

- ①子端末と接続すると「親端末」の画面に「端末を接続しました」と表示されます。
「次へ」をタップ。



- ②子端末の設定が完了すると「準備完了」と表示されました。
これで初期設定は完了。
「閉じる」をタップします。

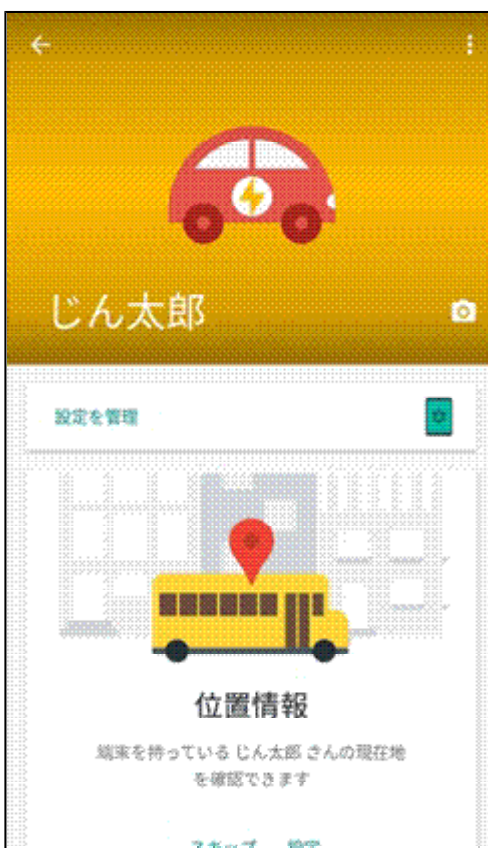




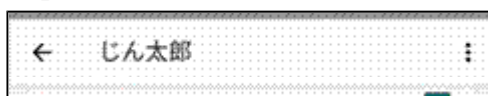
③Google ファミリー リンクの初回起動時に、「お子様をもっと追加しますか？」と表示されますが、とりあえず画面下の設定済み「アカウント」をタップ。



④これが子端末の管理画面。
ここから子端末の設定や、状況確認を行います。



⑤「アクティビティ」カードの「設定」をタップ。





⑥ 「有効にする」をタップ。



⑦ 「OK」をタップ。

これで親端末の準備も完了です。



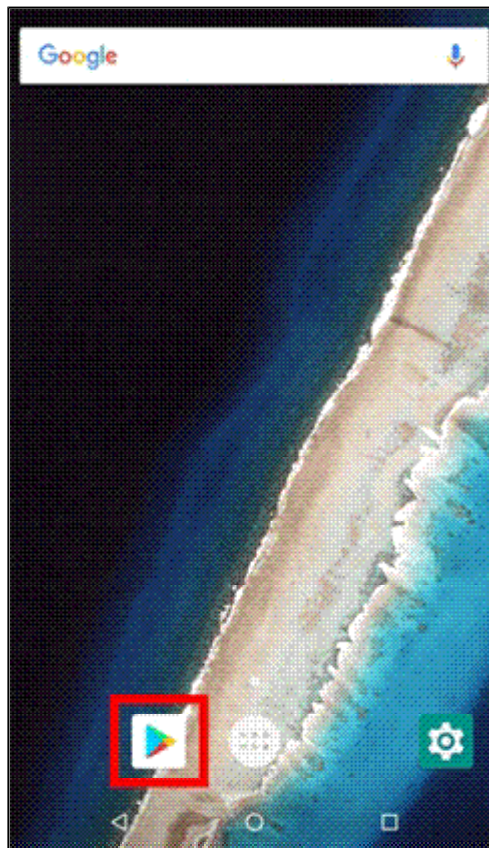


◆各種コントロール

・新規アプリのインストール

①子端末はすべてのアプリがブロックされ、「Google Playストア」と「設定」アプリのみの簡素なホーム画面になりました。

アプリをインストールすべく、「Google Playストア」をタップ。



Google Playストア自体は通常版と変わりません。





しかし、アプリをインストールしようとする……



②デフォルト状態ではすべてのアプリインストールが制限されているので、保護者の承認を求めるポップアップが表示されます。

インストールを続けるには、「リクエストを送信」をタップ。



③ 「OK」 をタップ。

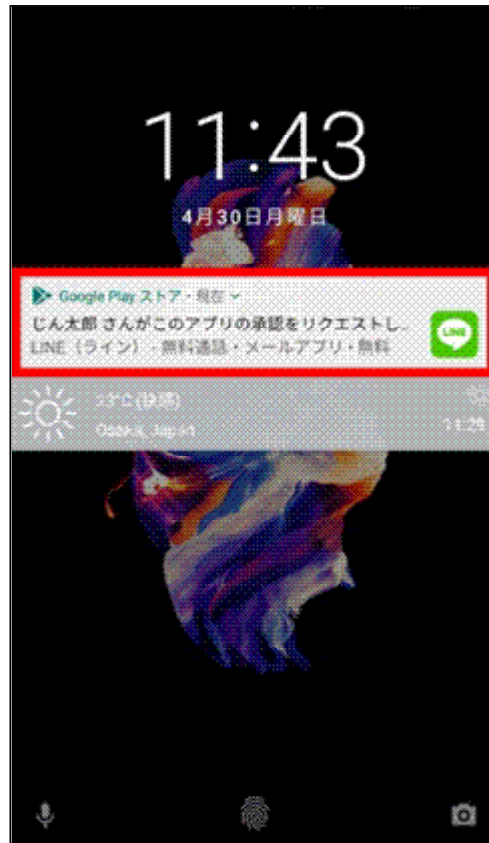
これで子端末の作業は完了。

あとは保護者に承認してもらえるのを祈るのみ。



① 一方、リクエストを受けた親端末。

ロック画面の通知に「承認リクエスト」が表示されました。

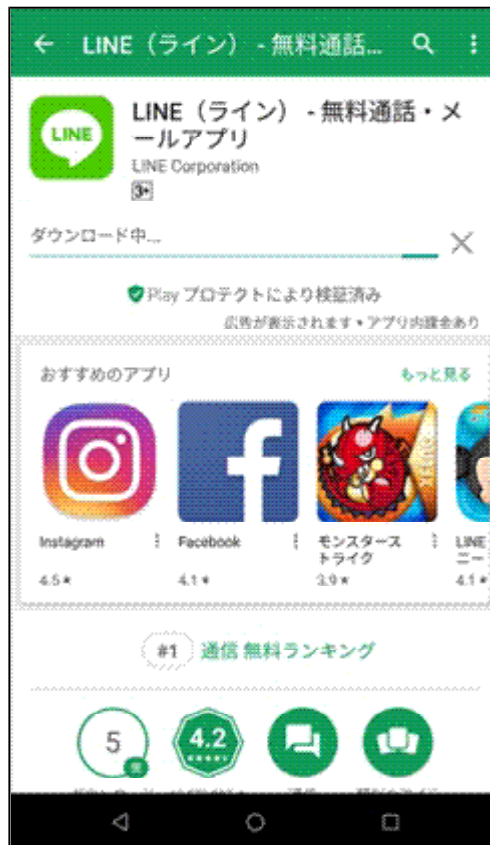


② 承認を「拒否」するか「承諾」するかを選べます。

「承諾」をタップすると……



③子端末側で無事、アプリのダウンロードが始まりました。



・・・ また、近くに保護者がいる場合、保護者に子端末を操作してもらい、アプリをインストールすることも可能です。

①保護者に操作してもらおう場合、「今すぐリクエスト」をタップ。



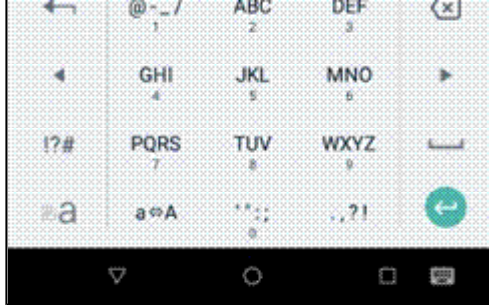


②「同意する」をタップ。



③親アカウントが表示されているのを確認して、親アカウントのパスワードを入力し、「承諾」をタップすればOKです。





・アプリのブロック解除

- ・・・ 端末にインストールされているものの、初期設定時点でブロックしたアプリをインストールしようとする
と、「インストール」ボタンがグレーアウトされていてタップできません。
この場合は、親端末側からブロックを解除してもらう必要があります。



- ①親端末のGoogleファミリー リンクホーム画面で、「設定を管理」カードをタップ。



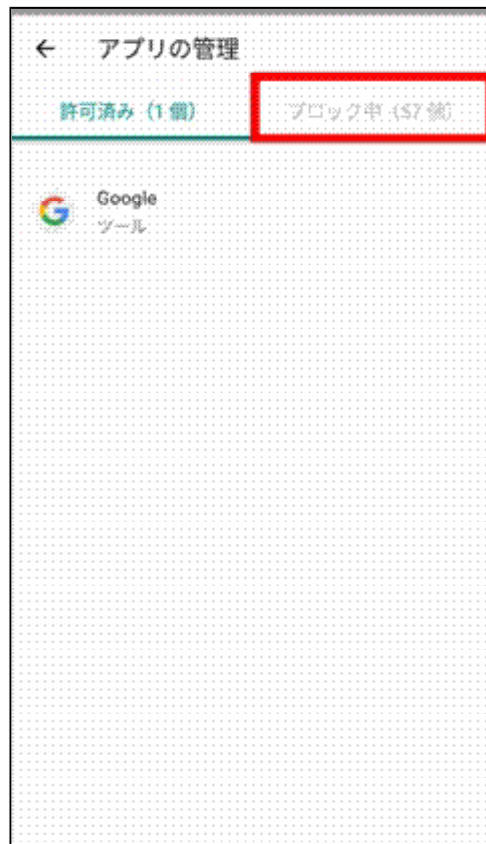
を解除します

スキップ 設定

② 「Androidアプリ」をタップ。

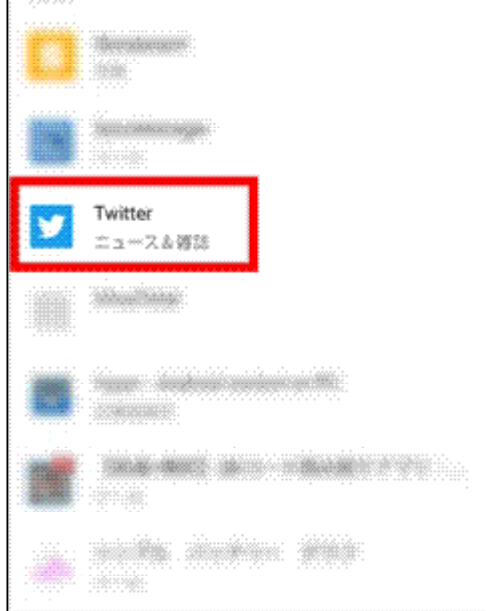


③ 「ブロック中」タブをタップ。



④ ブロック解除したいアプリをタップ。

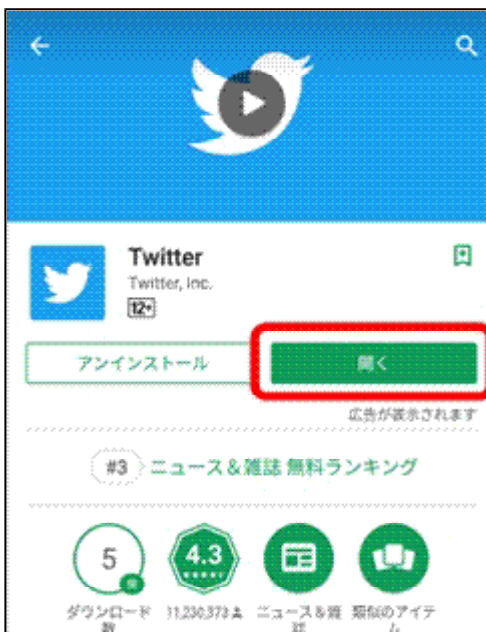




⑤ 「アプリを許可」をONにして、「OK」をタップ。

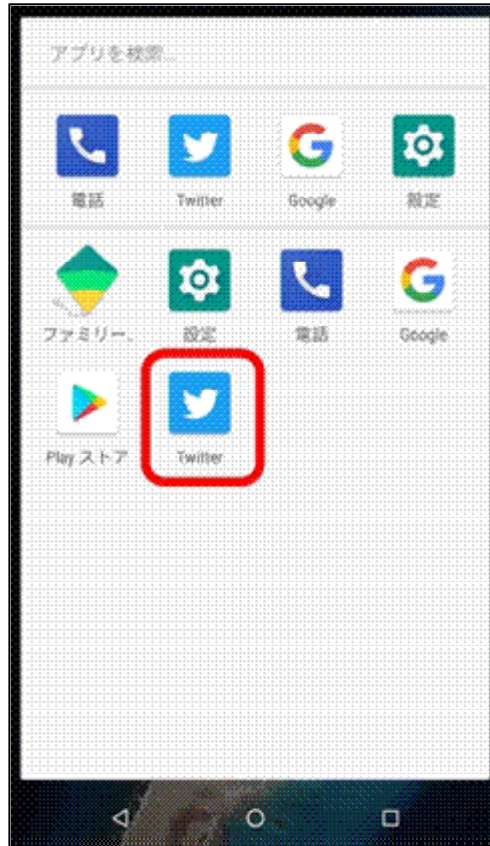


⑥ これで、子端末のブロックされていたアプリが解除されます。





⑦ドロワーボタン画面にも、ブロック解除されたアプリのアイコンが現れました。



なお、YouTubeアプリがブロックされた状態では、ブラウザでYouTubeにアクセスしても利用不可状態。



YouTubeの埋め込みムービーもブラックアウトして視聴不可能になりました。



「あと1本でストレート負け」という絶体絶命の状況から、神がかり的な強さでDogura選手が大逆転勝利を収めた決戦の様子は以下のムービーで確認できます。

プロゲーマーDoguraがRed Bull Kumite関西予選で絶体絶命リーチからの驚異の大逆転優勝を果たす(2018/04/29@イオンモール大日) - YouTube

このアカウントでは youtube.com はご利用いただけません

ベスト8以降は危なげなく勝ち上がってきたtrashbox選手が、立て続けに2ラウンドを先取し、3ラウンド目のファーストマッチにも勝利。優勝に王手をかけました。



・ Google Playの制限

- ・・・ Googleファミリー リンクホーム画面での「設定を管理」カードでは、アプリだけでなくさまざまな制限がかけられます。

① 「Google Playでの使用制限」をタップすると……



② 購入制限や、アプリの年齢制限を設定できます。

「購入とダウンロードの承認」の「すべてのコンテンツ」をタップすると……



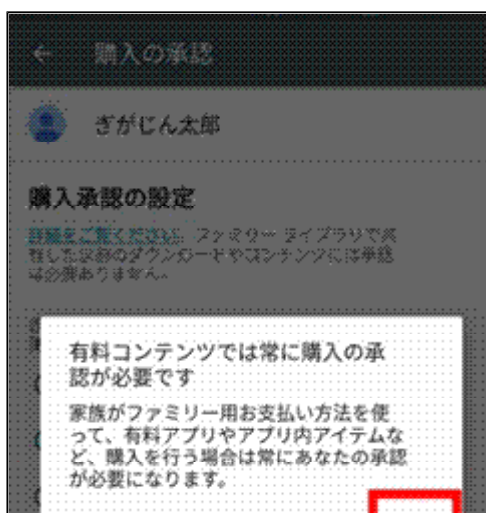


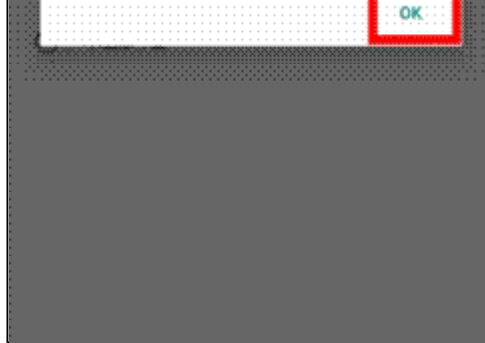
③設定画面が開きます。

初期状態ではすべてのアプリインストールに保護者の承認がいる設定になっています。
ここで「有料コンテンツのみ」をタップして……

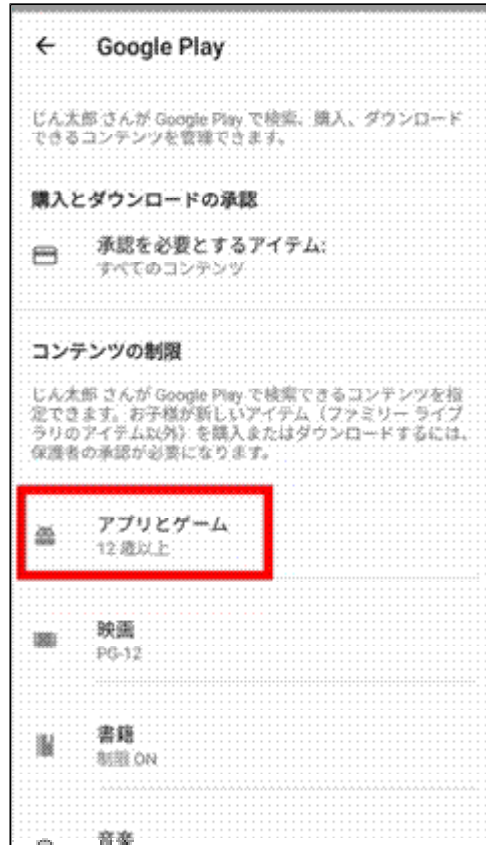


④「OK」をタップすると、有料アプリのインストールのみ承認を必要にすることが可能です。





⑤ひとつ前の「コンテンツの制限」画面で、アプリの内容別に制限をかけられます。
例えば「アプリとゲーム」をタップすると……



⑥アプリとゲームのインストールに関する年齢制限を6段階から設定できました。

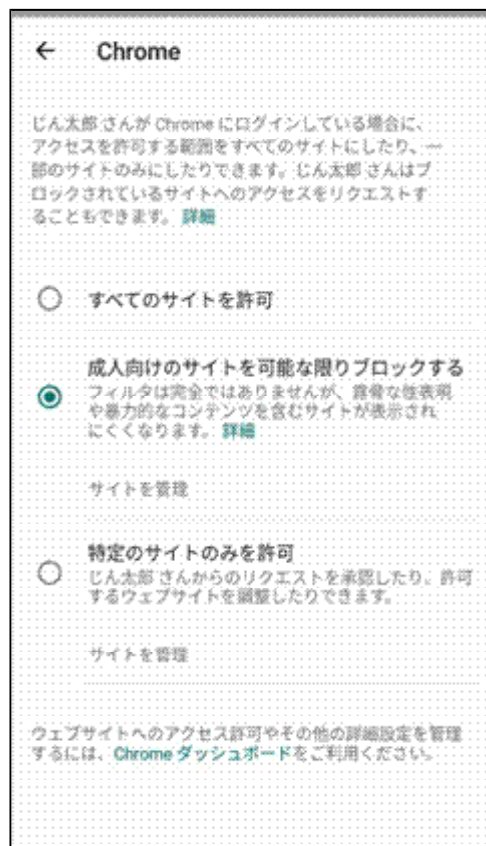


・Chromeのフィルタリング

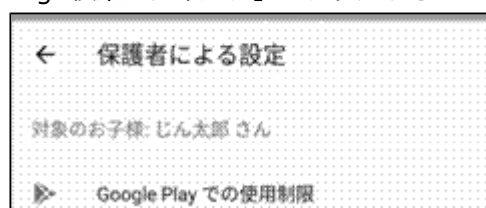
①「コンテンツの制限」画面で「Google Chromeのフィルタ」をタップすると……



②Chromeアプリで成人向けサイトをブロックしたり、指定サイトをブロックしたりできます。

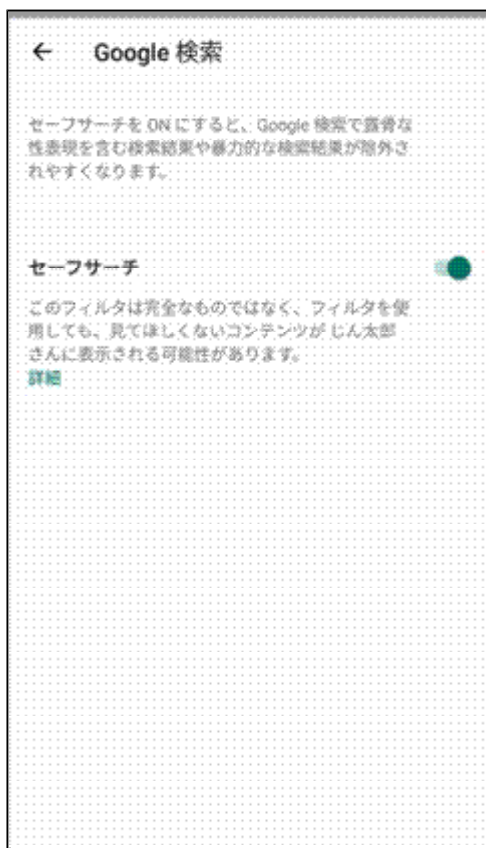


③「コンテンツの制限」画面で「Google検索のフィルタ」をタップすると……





④セーフサーチのON/OFFを設定できます。



・子端末の利用状況確認

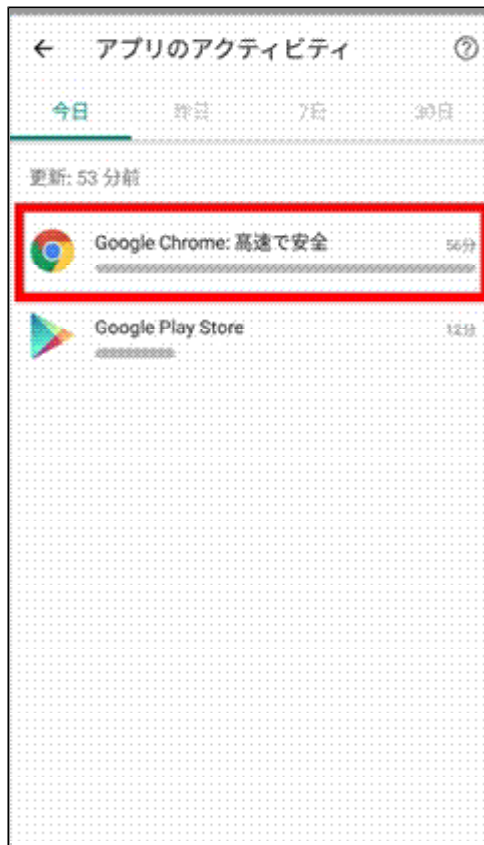
・・・ Googleファミリー リンクホーム画面の「アクティビティ」カードに、子端末のアプリ利用状況が表示されます。

①「もっと見る」をタップ。





②ここからアプリの利用状況をタブで切り替えることで「今日」「昨日」「7日間」「30日間」で確認できます。また、特定のアプリを制限したい場合は、アプリをタップ。



③「アプリを許可」をON/OFFして、利用を制限したりブロック解除したりできます。



・端末をロックする

- ・・・ 子端末に強制ロックをかけて使用不可にすることも可能。

Googleファミリー リンクホーム画面の子端末カードの「今すぐロック」をタップすれば、子端末にロックがかかります。



子端末を問答無用でロックしたり、ロック解除したりする様子は、以下のような感じ。

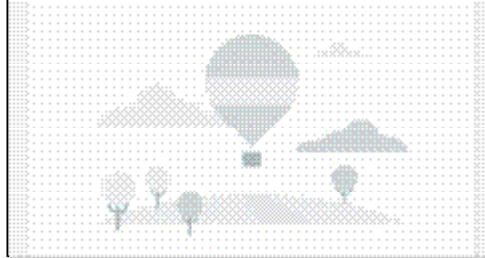
「Google ファミリー リンク」で子どものスマホにロックをかけて強制的に利用不可にしてみる - [YouTube\(https://www.youtube.com/watch?v=Vrh6Yw1PUJk\)](https://www.youtube.com/watch?v=Vrh6Yw1PUJk)

・おやすみ設定

- ・・・ 子端末の利用時間を設定することも可能。

①Googleファミリー リンクホーム画面の「おやすみ時間」カードの「スケジュールを編集」をタップ。





- ②曜日別に利用時間を制限できます。
「曜日」をタップ。



- ③時間を設定。



- ④その時間を超えて子端末を利用すると、ロックがかかって使用不能になります。



- ⑤また、強制的にロックをかける時間を指定することも可能。
「おやすみ時間」タブをタップ。



- ⑥曜日ごとに、子端末を利用できない時間を指定できます。



火	21:00～7:00
水	21:00～7:00
木	21:00～7:00
金	おやすみ時間なし
土	おやすみ時間なし

おやすみ時間中は端末がロックされません。ただし、じん太郎さんが保護者と連絡を取る必要がある場合のために通話は引き続き可能です。

[利用時間についての詳細](#)

⑦「おやすみ時間」になると、子端末にロックがかかる様子は、次の動画の通り。

[YouTube\(https://www.youtube.com/watch?v=wjucZQkAbgY\)](https://www.youtube.com/watch?v=wjucZQkAbgY)

・位置情報

・・・ 子どもがどこにいるのかを簡単に調べられます。

①Googleファミリー リンクホーム画面の「位置情報」カードの「設定」をタップ。



②「ONにする」をタップ。

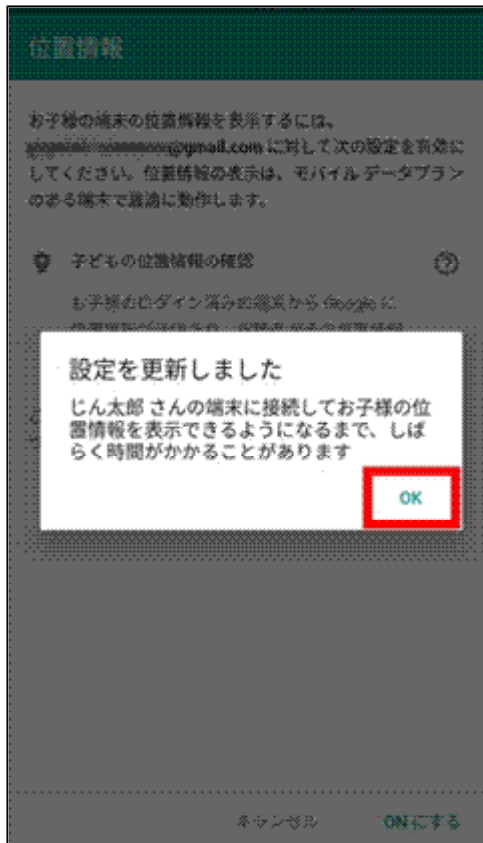




③設定が完了。

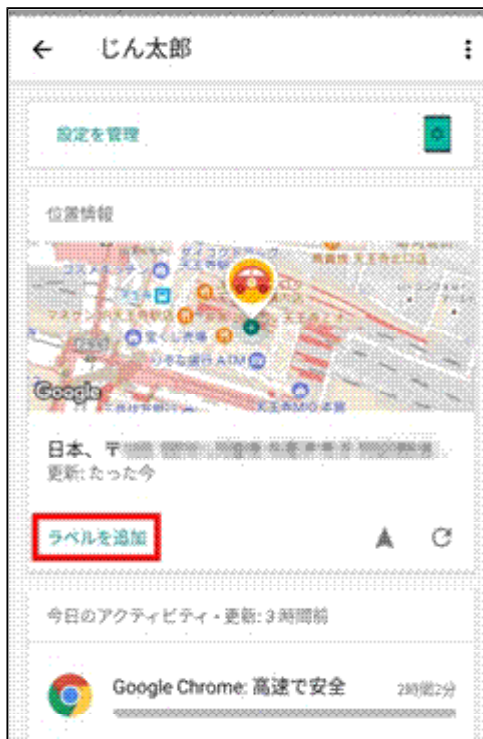
これで子どもの位置情報をカード内で確認できるようになります。

「OK」をタップして画面を消せばOK。



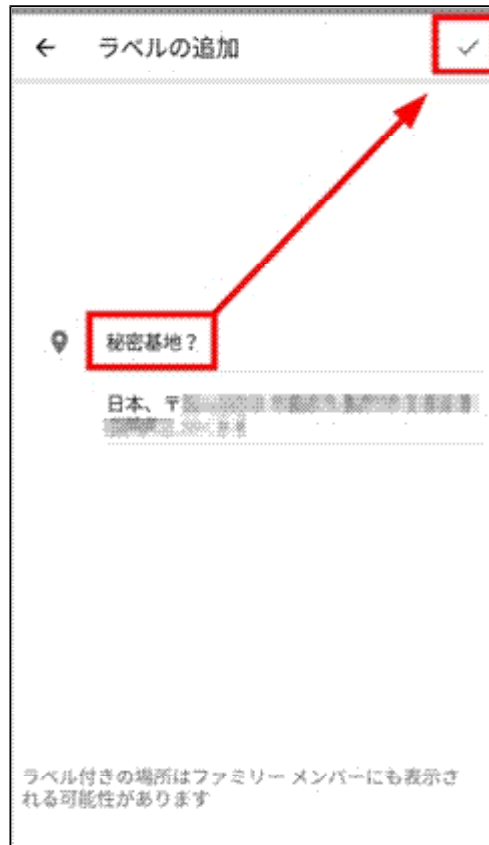
④「位置情報」カードに子端末の位置が地図表示されるようになります。

ここで「ラベルを追加」をタップすると……





⑤場所に「ラベル」をつけられるので、適当な名前を入力して、「チェックマーク」をタップ。

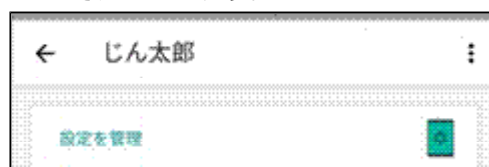


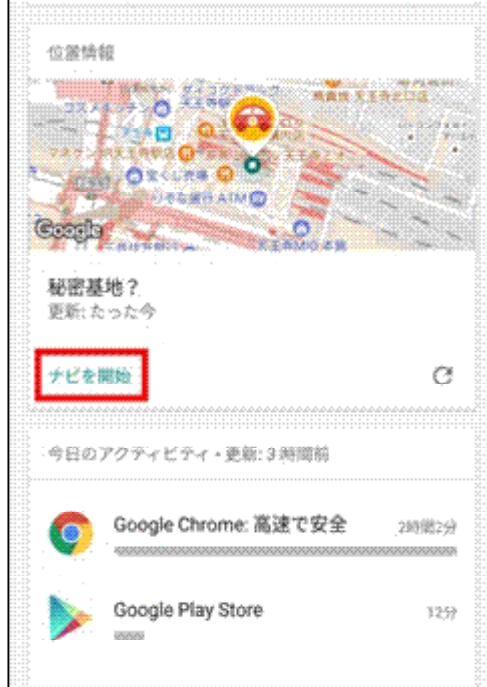
⑥Googleストリートビューが表示されました。

どうやらお店のようです。「←」をタップすると……

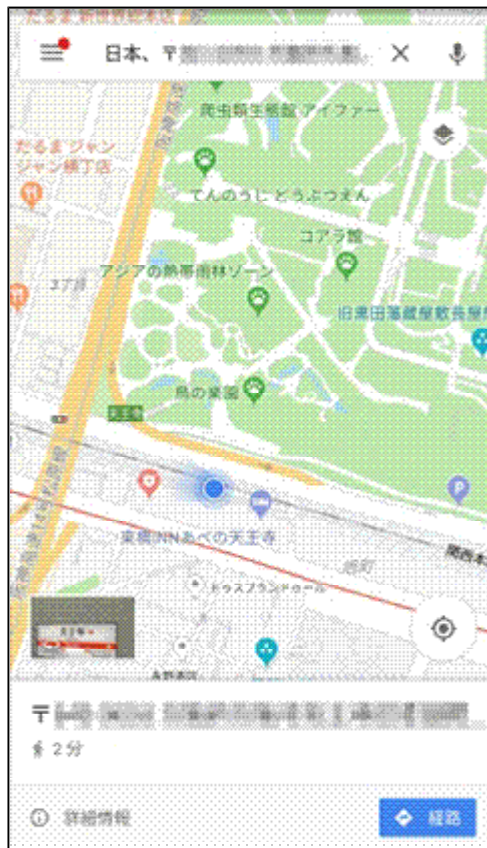


⑦カード下に「ナビを開始」と現れたので、これをタップ。





⑧「電車に乗っているのだな……」と、移動中の様子もリアルタイムで追跡できます。



⑧なお、子端末の位置は親端末のGoogleマップアプリ上にも表示されるようになります。





ありとあらゆることが制限可能な「Googleファミリー リンク」は、ペアレンタルコントロールアプリとしてはかなりよくできています。

しかし、よくできているがゆえに、子どもとの信頼関係が崩壊しないか心配になるレベルです。使い勝手が悪いと感じたのは、唯一カードの位置(順序)を変更できないくらいです。